

ギャラリー

坂本響子 創作服展 5/2(木)~7(火) 11時~6時 最終日5時

時代を経た布、現代の染め・織り、人の手のぬくもりを感じる布、「とにかく布が好き、糸が好き。ワクワクの素材に出会ったら何か生まれる予感。布とおしゃべりしながら手を動かしています」そんな坂本さんの手から生まれたワンピース、ブラウス、パンツ、そしてバッグや小物…楽しく迷いながらあなたの一着に巡りあえますように。

クラフト・オオタ 木彫展 5/9(木)~14(火) 10時~6時 最終日4時

ブローチ、ペンダントなどのアクセサリから、盆、小皿、急須敷き、エッグスタンド、などの日用雑貨、箱物、手鏡、花びん、大きなレリーフまで、バラエティー豊かな作品がいっぱい。信州塩尻の工房で、大自然からのおくりもの“木”をつかって、季節の花々や日頃目にするものをモチーフに心楽しくなる木彫りが生まれます。

小島由起夫 写真展 見沼田圃で想う 5/16(木)~21(火) 11時~7時 最終日4時

美しい花にあふれていた見沼田圃もここ10年、花が少なくなり荒れた土地が増えてきた。しかし、人の手を離れ風雨にさらされた花や樹々は自然の中で共存し、より自由に姿を変えていく。「あらたな情景を見つけるのも楽しみになってきました。これからも変わり続ける見沼をファインダー越しに見守っていきたい」と小島さん。

20周年記念 第13回グループ展 銀・彩彩 5/23(木)~28(火) 11時~6時 最終日4時

銀彩彩第1回展は2004年8月。回を重ねて今年は13回目。メンバーそれぞれ、作品製作は日々傍にあって時を紡いできました。銀粘土を主素材に、天然石、ガラス、樹脂などの異素材を組み合わせたネックレス、ブローチ、ブレスレットなどのアクセサリ。作り手の個性あふれる唯一無二の作品たちをご覧ください。

喜多里加 ハモニコ絵本 陶と絵の二人展 5/30(木)~6/4(火) 10時~7時 最終日5時

さまざまな器、趣ある風合いの花器や陶板、台座付きの万華鏡、中世ヨーロッパ寺院尖塔のあかりなどなど、エキゾチックな雰囲気漂う陶。ごくふつうの、身近なものをモチーフに、うれしい、楽しい、ありがとうの気持ちを日記のように描いた、絵本みたいに穏やかな絵画。お二人のファンタスティックな世界へ、あなたも。

大久保由美子 創作展 6/6(木)~11(火) 11時~6時 最終日5時

素材の質感を生かし、身近な自然からイメージを得て創作している卓上小物やアクセサリなどの彫金作品。花や動物を手描きしたり、刺繍をほどこしたりした服や、バッグ、靴、帽子、傘などの生活雑貨。さまざまな手の技を経て生まれ出た作品たちが、日々の暮らしに温もりと楽しさを届けます。

梅原麦子 布絵展 6/13(木)~18(火) 10時~5時 最終日も5時

古布を絵の具に見立て、風景や花、人物を描く布絵の世界。「出会い、感動、発見、人と人とのつながりの大切さを年齢とともに痛感します。今、世界各地から戦争のニュースが伝えられ、不安で暗い気持ちになりますが、一日も早く生きていてよかったと思える世界にと願いつつ、元気が出る絵を描きたい」と麦子さん。

楽風企画 -ing NOW- in 中山道【抽象作家グループ】

6/20(木)~25(火) 10時~7時 最終日5時 ※開催時間は会場により異なります

-ing NOW- 今していること、今の自分。

浦和美術館を中心に展覧会を続けている抽象作家グループが

柳沢画廊、楽風、彩光舎の3会場に作品を展示します。

日本画、彫刻、カラーペンシル画、スクリーンプリント、油彩、ミクストメディア…

中山道を歩きながら、9人それぞれの表現をご覧ください。

各会場の出品者 ○ギャラリー楽風 安藤英次 遠藤ユキ子 高沢いさむ
○柳沢画廊 井山紘文 小高由里子 鶴見幸代
○ギャラリー彩光舎 中井昭一 堀部宏二 渡辺伸



齊藤翠 彫金創作ジュエリー展 6/27(木)~7/2(火) 10時~7時 最終日5時

ヨーロッパ ルネサンスの時代にまで遡る伝統の彫金技法を受け継ぎ、今の時代に生かした創作ジュエリー。山田礼子氏に師事し、彫金アーティストとして多数の展覧会を開催、自らのアトリエ 翠工房で製作にとりくむ齊藤翠さん。天然石を自由に取り入れた個性的でデザイン性の高い彫金アクセサリがギャラリーを彩ります。